



「テクニカルイラストレーション」作成希望の中小企業を募集します

健康・医療分野の技術や製品等について、視覚的に分かりやすく伝える「テクニカルイラストレーション」(*1)の作成を希望する中小企業を募集します。

作成したテクニカルイラストレーションは、展示会、ビジネス・マッチングや商談時にご活用いただけます。

なお、この取組は、公立大学法人横浜市立大学先端医科学研究センターのコミュニケーション・デザイン・センター(YCU-CDC)と連携し、実施します。

*1: テクニカルイラストレーションとは、各分野における先進的な科学的説明や技術を、専門家ではない方々にもわかりやすく伝えるため、そのビジュアル化や説明の抽象化した絵・図表などを指します。



イラスト作成例

募集概要

- 対象者: 健康・医療分野(*2)に関する、展示会やプレゼンテーション・ピッチ等のビジネス・マッチングや商談時に有用なテクニカルイラストレーションの作成希望のある中小企業
- 応募要件: 横浜市内に本社または事業所を有する中小企業
※選定にあたっては、LIP.横浜会員を優先します。(応募時にLIP.横浜への参画が可能です)
- 応募締切: 令和3年10月8日(金) 16時30分
- 採択数: 上限3件
- 参加費用: 無料(打ち合わせなどのための交通費や印刷代など各諸経費を除きます)
- 実施期間: 選定通知日から令和4年2月末日頃まで
- 申込方法等: 申込方法等について詳しくは募集要項をご確認ください。

<https://y-cdc.org/news/>



*2: 健康・医療分野とは、創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなどを指します。

裏面あり

イノベーション都市・横浜の取組

横浜市は、平成 31 年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。

「ヨコハマ・クロスオーバー(YOXO)」を旗印として、みなとみらい 21 地区の研究開発拠点や、関内地区のベンチャー企業など、市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。また、「I・TOP 横浜」と「LIP.横浜」の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT 及びライフイノベーションの取組を促進します。



横浜市立大学先端医科学研究センターコミュニケーション・デザイン・センターについて

横浜市立大学先端医科学研究センターコミュニケーション・デザイン・センター(YCU-CDC)は、ヘルスケア分野のコミュニケーション課題解決を目指す、世界初の医科学研究機関におけるクリエイティブ研究拠点です。

医科学研究の拠点においてクリエイティブ研究のための持続可能な開発体制を構築し、コミュニケーションの力を使って、ひとびとの健康や幸福に寄与すること、ひいては、超高齢社会に対応した新たな社会のあり方を提案することを目指しています。

<https://y-cdc.org/>

YCU CDC

お問合せ先

経済局産業連携推進課長

近藤 陽介

TEL : 045-671-2574

※本件は、横浜経済記者クラブにも配付しております。